

2月15日実践報告会アンケートのまとめ（モデル施設のみ）回収率89.6%

	施設名	氏名	現在の施設の取り組みにつ	①事業の概要説明	②特別講演 須藤様	③特別講演 中武様	④3期生次郎丸の里	⑤3期生天神会複合施設	⑥2期生アルデンハイムヨコクラ	⑦1期生本陣園	⑧講師見習い体験者2人の報告について	⑨2人からの地域連絡協議会活動報告	今後の地域連絡協議会参加希望に	その他の感想など
1				簡素で分かり易かった	共感できるものがあった	喜びと苦労と勤勉さが感じられた。	アイデアが面白かった。	事業内容や立地を活かした活動であった。	元気がよく明るさが感じられた	1期生らしく、ワンランク上の内容で落ち着いた報告でした。	教える立場になると違った側面が見えて、考え方が変わってくるので良い経験が出来たと思われる。	—	既に取り組んでいる	—
2				ノーリフティング事業研修、指導者研修等も徹底して行われている事に驚きました。モデル施設も多く、各施設の取り組みへのフォロー等にも安心しました。	ケアの統一については、難しい課題でもあると思います。ノーリフティングの意味についても含めて、理解、実施についてのプロセスを理解できました。	失敗を乗り越えてマネジメント等を行い、実施につなげたあきらめない熱意等の重要性を感じました。	取り組みの熱意を感じた。福祉用具選定のためのアセスメント、マネジメントの重要性を感じた。	統一したケアへの取り組み方法を参考にしたい。	指導方法、ケアの統一など研修会を十分に活かしていく。マネジメント、指導方法、手段の検討 動画の使用なども参考になった。	組織づくり、チームのための対策を参考にできた。マネジメントの重要性、古参メンバーへの役割など重要性を感じた。計画的な取り組み、周知、腰痛予防での全職員への周知、若手職員の活用など。	●伝える側、聞く側の捉え方、考え方の違いを察する事の重要性を理解する。まずは、マネジメントを行い、実践へつなげていくことから。先ず、始めることから大切にしたい。●教える指導する立場の難しさを知ることができた。問題解決に対する手法を学び、活かすことの重要性を知りました。	連絡協議会での各施設や地域の課題に対する問題解決、情報提供など行う場として活用できればよいのでは。情報共有の重要性を知りました。	既に取り組んでいる	—
3				他施設の腰痛状況等も使用買入れ参考になった。	先行導入施設のお話が聞け、とても興味あるものでした。管理者 施設長の立場からでは、トップの強い意志を感じる事ができた。	何度も中断し、獲得した成果、私たち施設もまだまだ大丈夫と安心も得ることができた。	とても良いアイデアでスタッフの興味を引き出す内容でした。	多くの事業所とこの活動に引き込むためのアイデア、医療現場こそ、導入して欲しいと思う。	発表から、強い想いを感じる事ができた。筑後、すごい！	同じ1期生施設として、これまでの働きかけは共感することが多かった。3年目より4年目の活動が大切と思った。	同じ、講師見習いとして参加し、1年2年目と同様に研修が終了すると、頭はパンパン。疲労マックスな状態でした。発表者は凄い。本音です。川端さん替えがイイ。	筑後地区の活動は興味深く、各地区の中を差がある事を感じた。是非、県には施設長も言われたようにバックアップを強く行って欲しい。	既に取り組んでいる	準備いただき、ありがとうございました。
4				オンライン研修の様子を写真をたくさん交えて報告されていたので分かり易かったです。	ポジティブ相、そうでない相、ライト相の話がとても具体的に分かり易かったです。	中武さんの成功、失敗事例を踏まえて多くを学ぶことができました。	ポイント制度がとても良かったです。	グループ内の連携がうまくとれていて感じました。	僕らしい元気いっぱいの発表でした。	3年目の工夫が随所に見られました。	見習い立場の大変さや学びの多さを理解できました。教えることの重要性を理解できました。	筑後は盛り上がりを感じました。	既に取り組んでいる	—
5				3年経過し、35施設がさまざまな取り組みを行っているのを資料でみてもっと頑張らなければと実感しました。ノーリフティングケアを取組むことは、すごく大変ですが、NPO事務局や講師の先生方、他施設の仲間と頑張っていきたいと思えます。	取組む中で、施設全体にノーリフティングは浸透できたが、一部の方は目的を容認できていない人もいるのが現状。須藤施設長の講義を受け、組織の見直し、人材の選択を行っていきたく思いました。できる事を少しずつでも、取組んでいく努力を継続していきます。	失敗することは成長できるチャンス。私自身、この考えで今後の取り組みを行っていきたく思います。チームとして、取り組みを行い、腰痛予防、生活の安心、安全を目標に頑張っていきます。	取り組みを楽しく行っている印象を持ちました。ポイント 休日など工夫もされ、施設全体で取り組んでいるのだと実感できました。	一般職員への周知を出来るため、目標計画として取組、施設全体で行う姿勢は凄いなと思いました。	クラスター発生時でも、取り組みを継続できるようにする姿勢が素晴らしいです。元気、見習います。	●事業3年経過し、1年目からの取り組みをNPO・講師の方が2年目、3年目に役立てているのだと思った。頭を悩ませ、計画立案してきましたが、講師の方の助言に何度も救われました。●人材育成の視点の話が私自身にも当てはまりました。考えさせ、実行につながるまでの道筋を作るための助言ができる人材になれるように努力していきたいと思えます。	他施設と交流することでのメリットが大きい。悩みが解決しない時は、取り組みが終わる。今まで経験してきた協議会では相談する相手ができ楽しく参加できます。	—	既に取り組んでいる	—
6				資料をもとにお話があり、しつかり概要は伝わりました。	理念、目的の理解を分かり易くお話していただいたと思います。	大切な体制づくり、具体的な資料で、イメージできる、やってみようと思える。見直しのヒントのあるお話でした。	楽しみながら取り組まれている感じが伝わってきました。	マネージメント研修で関わっていましたが、発表を通してすごく頑張って取り組まれていることがわかりました。	元気な発表でコロナ禍でもやれることをしっかりやっている取り組み内容が伝わってきました。	同じ1期生として、自施設でも振り返らなければいけない課題も多かったような気がしました。任せしてみる事や、やっていかなければと思います。	教える経験、マネジメントができる人材育成、課題解決。	色々な事を伝えていただきたいと思います。	既に取り組んでいる	事前の準備お疲れ様でした。みんなに会えるって、やっぱりいいですね。
7				今年度の取り組みを振り返ることが出来た。私自身1年目でしたが頑張ってきた良かったなと思いました。	正論だけでは人は動かない、言い方、伝え方ひとつで人(職員)の気持ち、やる気を変化させることができるというお話が特に印象に残った。	先輩施設でも、私たちの施設と似たような悩みがある事に驚きましたが、その悩みに対する改善策がとても素晴らしいと思えます。参考にしたいと思えます。	ポイント制を導入、ポイントがたまることで休暇がもらえるというユニークな取り組みがとても魅力に感じました。ノーリフティング事業を楽しみ取り組まれているの側も楽しかったです。	住宅型有料老人ホームにノーリフティングケアを導入されている事に驚いた。動画マニュアルを作成し、全職員に周知されている取り組み方法は良いなと思いました。統一したケアの徹底ってやはり、難しい。	課題に対して施設が一体となって取り組み改善されている事に驚かされた。発信者の行動力、発言力、元気の良さが取り組み効果に表れていると感じました。	3年目でさらなる技術、意識向上を目指し、委員会メンバーが中心となってさまざまな取り組みをされており凄いなと思いました。自施設も今年度は3年目に突入するので他職種連携を大切にしながら、現場をどんどん巻き込みながら頑張っていこうと思いました。	講師見習いを経験して視点や考え方に変化がみられるということでも私自身がまだ知らない事ばかりなのでいろいろな意見を参考にしながら、これからも取り組んでいきたいと思いました。	各地域の連絡協議会について知ることができ、福岡地域もノーリフティングケア事業が広まるように検討していきたいです。	既に取り組んでいる	私自身取り組み始めて1年目ということもあり、最初は右も左もわからず戸惑う事もありましたが、何とか施設として2年目を終えることが出来ました。3年目も頑張ります。
8				事務局、講師の先生方をはじめ、参加した事業所の横のつながりを作ってきたことで取り組む側として心細さを感じることもなく存分に情報共有しながら学ぶ体制が出来ていると感じました。	単に、ノーリフティングというものでなく、組織体制づくり、人材育成など最終的に法人理念の実現までも視野にいれていける取り組みであるということに改めて理解できた。また、更なる改善点のヒントを得ることが出来ました。	現在2年目を終え、1年目には、考えられないほどの効果や定着を感じているが、3年目を終えると更にここまで効果があるのかと期待しています。ただ、発表にもあったように油断すると直ぐにスタートに戻ってしまうというリスクがあることを常に念頭に置いておきたいです。	1年目、ノーリフティングを行うことがとても楽しいという感じが伝わってきました。積極的に動いてくださる職員さんが多いほど、普及のスピードが上がると思っていますので、素晴らしい環境だと思いました。	事業所数が多かったり、職員の数が多いことで、ノーリフティングの浸透には、時間がかかるとは思いますが、教育体制等も整えられ、素晴らしいと思えました。	楽しく取り組んでおられる様子がよくわかりました。まず、普及を引っ張っていく人がモチベーションが高いことは、とても素晴らしいと思えます。	3年目になると、やはり、定着もよく、当たり前の技術として、ノーリフティングが行われているのだと改めて感じました。新入職員さんとも環境に置かれると、教育、吸収も早いだろうし、スキルの高い人材も生まれると思えました。	ノーリフティングを通して、チームケアや仲間の大切さ、計画の大切なことなど、さまざまな事を見直すきっかけを与えてくれる事業であると改めて思います。人に教えるということ、現場の捉え方、難しさの中に成長があるのだと思いました。	ノーリフティングケア普及促進事業がもっと大きく広がることを願う一人として、市や県、その他協議会等が、この事業を深くご理解いただけたら良いと思えます。地域連絡協議会等で情報共有し、団結力を強めていければと思います。	既に取り組んでいる	集めて、この報告会が行えたことを嬉しく思います。事務局の皆様、ありがとうございました。どの施設も素晴らしい取り組みを行い、素晴らしい報告でした。取り組みが大変だと知っているからこそ、自施設の委員のメンバーをまず褒めてあげたいと改めて思いました。本当によく頑張ってくれました。
9				昨年は、実技の基礎研修に参加させていただきました。現場に触れて尚、ノーリフティングケア普及促進事業の取り組みが理解できたと思います。	ノーリフティングは、何のためにするのか、入居者、職員他、お互いの幸せのために取り組む⇒原理原則は変わらず、理念目的から離れずに行う。改めて心に響きました。	福祉用具はどれを選び、入居者の対象者は何人いるのか、保管場所等、それぞれクリアする事で福祉用具を用いた丁寧な介護に導きだしていく。つまり、福祉用具は自立支援に繋がっていくことが理解できました。	課題解決に向けて、環境改善、技術習得、個別指の取り組みを経て目標に向かって継続していくことをしっかり行われている事は学ばべきと思えます。	腰痛の訴えについて、半年後68%→57%に減少で、要因としては、痛みの減少や福祉用具導入であった事は明らかであった。	腰痛について、環境面の整備(腰を曲げる場面を作らないように)など、出来ることから一つひとつ行われ、3年目の目標に向かっていける事は、目的の捉え方、考え方だと思われれます。	現場が主体的に取組める施設を目指して、職員の方が一つひとつ積み上げて成功したことで頑張られたことが伝わってきました。	モデル施設、他施設との交流の機会を得られたことは、今後のネットワーク作りに大いに役立つことではないでしょうか。	介護人材の確保が出来た。入居者への皮膚剥離が減少した → ノーリフティングケアの効果	既に取り組んでいる	知らない事から始まり、知れたことが沢山ありました。ありがとうございました。

10		改めて振り返り、腰痛緩和、軽減の数字グラフをみて取り組みの成果が結果に出ている事がわかりました。一朝一夕ではいかない事を継続して頑張られて中心になってサポートして下さった皆様に感謝です。	入居者、職員、双方が笑顔になれる日々に向かって一歩ずつゆっくりと続けていく。人と人の多様な関わり方を認めながら高めあう。	あきらめないで、ノーリフティングに取り組みされている。適切な福祉用具を導入し、入居者にしっかり説明。理解していただくことが、まず大切。そして、その用具が自立にもつなげ生活の質の向上にもつながっていく	施設独自の工夫して取り組みや全体的な明るい雰囲気を感じられました。若いパワーの行動力でアイデアを生かしているように思いました。	福祉用具の使い方の個人さ、動画で対応周知、レポート、統一方法だと思います。周知の難しさはどれも同じだと。	元氣いっぱいスタート。腰痛体操の進め方が何気ない時間も利用できる工夫があり、日常化できるような取組に感心しました。	2年間の取り組みが次期に繋がりを、一緒になって進んでいる事が伝わりました。「任せる」「丸投げ」もあるあるな事なので、そこへの意識を以って行くことが大切だと思いました。巻き込んでALLで!	ノーリフティングを通して他の事業所の取組を知る機会が得られチームとして考えて行動する力を身に付けている。人材育成の難しさ、大切さ。	ノーリフティングケアの3年間の結果をもっと広く周知し、落とし込めるよう行政と一緒に走っていく。	既に取り組んでいる	私、県外から移住してきて1年ですが、ノーリフティングをこの県で初めて知りました。わからないままスタートしましたが、このノーリフティングが、ごく当たり前に浸透し日常化していき、入居者・職員が健康な心身で過ごせる大きな力になっていく取り組みだと思えた1年でした。
11		土台がしっかりしているので新メンバーの方も頑張ってくれたい。自分たちもなれ合いにならないようにする。	利用者も職員も両方が安心できる環境の大事さが再度分かった。	一度やめた委員会を再度立ち上げ、ここでも出来るのは凄い。	ポイント制にして貯まると休みがもらえるというシステムが楽しく面白かった。	施設で困っているところが自分の施設と似ており、共感するところが多くあった。	元氣な発表で聞きやすかったです。	他職種を巻き込んで上手く進めていた見習いたい。	育成について悩んでいたところがあり、勉強になった。	チームでの取り組みの大切さを再認識できた。	既に取り組んでいる	資料を見るだけでは、なかなか理解できず、生でバポの説明をしてきて、とても分かり易い。他施設の努力がよく伝わり、自分も負けてられない元氣をもらった。
12		細かいデータを取り、各施設に組みこみについての指導いただける。各施設の特徴で考えてもらう。	個人の考え方が異なるため、どう職員全員に説明して理解してもらうのか。適切な人材は意図の必要性がある事。理念と目的から離れない事の重要性も理解できました。	継続することの大変さ、大切さ、介助方法の統一ができれば利用者様も安心して預ける。	ポイント制は、職員も楽しく出来るので良いと思います。	現場目線での改善計画、問題点の動作動画のレポート再生があるのは、わが施設でも取り入れたいと思いました。	コロナ禍でも出来ることがあると考えさせられました。元氣いっぱいの施設なんだろうと楽しく報告を聞かせていただきました。	現場主体「チームのマネジメント」の重要性、意識づけさせる事。取り組みを完結させる事は必要と考えました。	他施設の取り組みを知ることで自施設での活用ができる。重要だと思います。出来た事への繰り返しも大切とのこと。今まで、あまりしていなかったのが、新しい発見もあると思いました。繰り返し教える事が教育するのに必要。(考えさせ、教えさせる)	地域での開催の際に積極的に参加されている。発信する場がある。その場を作っていくことが必要なんだと感じました。施設の問題点を皆で話し合える。	既に取り組んでいる	ノーリフティングケアでつながっている事の安心感、困ったときに聞ける講師や先輩たちがいる事。自施設だけでやるのではなく、協力できる事も、お互いにあると思うので、このつながりを大切にしていきたい。
13		3期生として参加することができて良かったです。	正論だけでは人は動かない。その通りだと。ケア軸ができることでケアの底上げ、自分の施設にも早く出来るようになると良いのと思っています。	力任せの介護ゼロにするための福祉用具の利用。職員の時短のための介護、委員会解散からの再開、失敗を繰り返しながらの取組、すごいです。	出来ることからすぐに行う。ノーリフティングケア休日など、いろんな工夫をしながら取り組みされていて良いと思いました。	動画マニュアルを作成したり、全体研修、個別研修などの取り組みがしっかりしていて凄いなと思いました。	クラスターが出ても取り組む体制が凄いです。	教育等任せられるまでになっている事。古参メンバーは、しっかりチームをマネジメントをするなど、常に現場の職員を巻き込む工夫、基礎をしっかりと固めるまでの体制づくりが凄いです。	講師見習いと現場の両立、とても大変だったと思います。教える方を学ぶことが重要とありましたが、その通りだと思います。	施設の取り組みがわかるのでとても勉強になります。	既に取り組んでいる	—
14		業務の全体像が見えて良かったです。	コロナを言い訳にしないように前に進めたいと思いました。	継続する事の大切さ、大変さを感じました。常に同じ方向を目指すための工夫など聴いてみたいです。	ポイント制度 ♡ 目からウロコです。帰ったら報告して取り入れるも出来ないか相談したいと思いました。	複数の施設で同時に取り組むのも凄いなと思いました。	とても、楽しい発表でした。全体研修、新人教育、基礎向上などもすぐきちんとしているなと思いました。見習いたいです。皮膚びらん発生件数の比較。是非、取組んでみたいです。	まき込む事は常に意識していますが、なかなかまきこまれないと思ってしまう。楽しい工夫についてヒントをもらえました。	人材育成まで、できるのがノーリフティングケアなのだと思えて思いました。教える経験の繰り返しから自ら成長したいと思いました。	ノーリフティングを進めるためには、交流の場が本当に欲しいと思います。他の施設から刺激を得て、自分の施設に置き換えてみる工夫、具体的なアドバイスなど、楽しく取り組めると思っています。地域のイベントへの参加など、広報活動も凄いなと思いました。	既に取り組んでいる	コロナや多忙、人材不足なども理由にせよ、先ずは何ができるか、とにかく動いてみるのだと思いました。
15		フォーラムなどには参加できなかったが詳しい内容は理解できた。	職員ひとり一人の意識を変えていくことが大切だが、無理には行わず、中間層の職員を仲間にしていけるように少しずつ進めていきたい。とても分かり易い内容でした。	失敗例から立て直し、成功まで、分かり易く参考になりました。継続が必要だと改めて感じました。	ポイント制にして楽しみながら取り組んでいて、こういう方法もあるのだと感じました。	介護方法の統一のため、動画マニュアルを作成し、どの職員がみても分かるようにしたことは参考になりました。	コロナクラスター時の腰痛対策など細かな対応が出来ていたと思いました。	一般職員にも参加してもらい、巻き込むことで士気アップにつながると感じました。	—	—	既に取り組んでいる	他の施設の報告を聴き、とても参考になりましたが、施設見学なども今後取り入れていきたいと思いました。
16		年間を通してのモデル施設への取組や実技研修や地域連絡協議会でのようすがよくわかった。	現場を変えるには、管理者側の働き方を変えるという意識だけでなく、働き方を変えるという意識を持つことが出来るように伝えていくという管理者目線の考え、感じ方がよくわかった。	ノーリフティングケア導入時から失敗、工夫を具体的にピックアップしてくれており、同施設が変化していったのが良く分かった。	ポイント制にすることにより、自主的に参加しやすくなっている事。また、ポイントをためることにより、休日もらえるという制度にされ、ゲーム感覚での取り組みが行われているという事。	人によって移乗方法が異なるという点を他地区ともに同様の研修を行い、動画マニュアルを作成することにより、ケアの統一を図る工夫をされているということが良くわかった。	昨年に比べ、スライディングボードを上手く活用する事により、びらんの発生件数が減少しており、効果が出ている事が分かった。9件→3件	1.2年目よりも意図的にペースを落とすことにより、濃い内容をゆっくりと実施することができている。また、定期的なラウンドを行うことでサポートができていることが分かった。	目標達成の際のできなかった部分はそのままではなく、何故出来なかったのか、どうすればよいかを考え、実行する事の重要性について、改めて良くわかった。考えさせ、教えさせ、指導者としての人材を育成することが重要。	施設見学の実施、各事業所の困っている事への対策、地域のイベントに出向き、ノーリフティングケアへの取り組みについて発信している事。	既に取り組んでいる	さまざまな事業所ごとに課題があり、どうすれば解決するのかを工夫しているということが分かった。
17		技術力強化研修に参加させていただきたいと思います。	ノーリフティングケアがもたらすマイナスの部分も成長する機会と捉えるという考え方を学ばせていただきました。	介護現場からの視点はすごく共感できました。	ポイント導入等、楽しめる取り組みだと思いました。	—	セルフエクササイズを活用、隙間時間に運動を行える取組を自施設でも行いたいと思います。	取り組みのペースを落とし、個々の内容をじっくり実践するという考え方はなかったので参考にさせていただきます。	実践報告の中で、目標達成ができなかった際、なぜできなかったかを突き詰めることが大切ということから、我々も出来なかった際の追求心をもっと持っていこうと思いました。	ノーリフティングケアが当たり前になるために、我々も一緒に取り組んでいきたいと思っています。	既に取り組んでいる	—
18		本当に多くの事業所が取り組みに参加して、同じような悩みを思いながら取り組みを行っていると感じました。	導入時は意見の対立などを招くかもしれないが、効果を楽しめてきたと感じ始めたところには同じ方向を向いて取り組みを実践できると感じました。	各個人のキャリア形成のサポートが可能である点と時間をかけてゆっくり業務の流れとして形成していくことが大切だと思います。継続して実践する事に対して、諦めずに当施設でも続けようと思えます。	取り組みを継続させるための取り組みが具体的にハードルが低いので、誰でもやりやすいと感じました。	取り組み開始してからスタッフから腰が痛い、膝が痛いという声が多くなりました。夕方の掃除が終わった後に、時間のゆとりを持つことが出来、スタッフ間の利用者に関する情報共有する時間をより取ることができ、無用な残業も減ったと思います。	人事異動後の引継ぎをどう行うのか、目で見る形で実施するのが良いと思いました。	方向が定まったら、ある程度は実践するスタッフに任せしてみる。効果の確認と知識、技術の修正を行う設定とする。これからの取組の参考にさせていただきます。	教える側、教えられた後の教える側となった施設、刻々と変わる状況に対応し、教えることがどんなに大変だったかと思えます。これから当施設でも、法人内に広められるように頑張ります。	自分達だけで実践して満足するだけでなく、外部に向けて発信し続けることも重要であると感じました。	既に取り組んでいる	初めての実践報告会に参加しました。ZOOM越しで話していた方と直接お会いすることができて非常に刺激を頂きました。
19		事業の内容について、とても詳しく分かり易くまとめられており、とても参考になりました。調査のデータは事業所でも共有したいと思います。	長年、しっかりとノーリフティングケアに取り組まれている施設ということもあり、考え方や取り組み方法等、とても参考になりました。やはり、理念をしっかりと、根気強く取り組むことが大切だと感じました。	—	—	—	—	—	講師として、教える側に回るという事は、しっかりとノーリフティングケアの取り組みを理解しなければならず、とても大変な事だと思います。教える側、教えられる側 相互の理解ができるようになった事は、貴重な経験であり、今後に活きていくと思います。	地域連絡協議会の取組はとても良いと思います。なかなか施設間の連携が取り辛いものですが、この取り組みにより、さまざまな意見交換や施設見学などが容易になりました。運営は大変と思いますが、これから宜しくお願い致します。	既に取り組んでいる	資料の作成、報告会の準備はとても大変だったと思います。ありがとうございます。

20	1期生として参加させていただきましたが、年々練度が高まってきましたが、日々練習が高まってきたことが伝わりました。皆さんのおかげでやれてきた事を再認識したとにも県のフォローなしでは消えていた可能性もあるなと感じました。	管理者としての視点での発表で参考になる場面があった。自社に取り入れたいと思いました。	継続していくことの難しさと共に大切さを実感できました。外部の協力もやはり、必要だと感じました。	リスクシートは親しみやすい取り組みでしたのでとても良く思えた。当社でも導入したい、	在宅への課題を同じように感じていただけているのが心強かった。3期生としての進み。	クラスター発生時のノーリフティング対応は良かった。	1期生の皆さんが感じているが、やはり、基盤を固める大切さを認識できた。	教える側の意識になる事で関わった2人の視点の広がりを強く感じた。他の地域の協議会にも、参加する重要性が見られました。	県のバックアップは、今後も必要と感じた。着実にノーリフティングケアを進める事業所があるが、今後の新規の受け入れが明確でないのが残念。	既に取り組んでいる	スライドショーもとても良かったです。ありがとうございます。	
21	3年で取り組み施設が35施設も増えた事は喜ばしいことです。と同時に連携や質の担保を今後、どう図っていくかも重要な課題ですね。		現場で実践する上での成功例、失敗例が参考になりました。	腰痛が増えたことを腰痛に対する意識改革がおきたとポジティブに前向きに評価できていることはポジティブで素晴らしいと思います。笑顔で楽しくというテーマとさまざまな形で実践しようとする施設に交換があります。ケアが当たり前になったときにポイント制度がどうなるのか、中長期的にみて気になります。	事業所が複数ある中での取り組みの難しさや悩みも多いかと思います。福祉用具の変更時の行程に関して、特養より行程も多く、ワンステップで事が進まない点は大変だろうなと思います。段階的に進捗管理をされており、計画的に進めているのだと思います。一方で成果が表れ、加速的に進むときも同じような行程になるのかなと気になりました。	クラスター時も腰痛対策を実施するところは腰痛対策への真摯な姿勢だと感じました。明るく元気もあって良かったと思います。	ひとり一人の職員に役割を担ってもらい、巻き込みながら権限を委任しているという点が3年目施設として素晴らしいと思います。「結果はどうであれ、完結させる」もPDCAにおいて必要な事なので見習いたいです。	●出来なかったことだけでなく、出来た事も分析することの大切さに気付いたという点が印象に残りました。まずは、実践してみようというメッセージを送られていることが他のメンバーにとって勇気となるのではないのでしょうか。●まねる一まねぶ→まねぶを実践されていると思いました。向学・向上心に長けていると感じるので、そういう方がアドバイザーとして身近にいることはメンバーにとって大変心強いのではないのでしょうか。声も大変聞き取りやすかったです。	既に取り組んでいる	県の方々や情報共有や意見交換を直接行う機会があると、事業の方向性の都合も、より図られるのではないかと感じています。県と事務局と取り組み施設の一体感があると各地域間の連携も深まるのでは？ 2年ぶりの開催できた事、嬉しく思います。ありがとうございました。		
22	いつも、マネジメント研修をして頂き、ありがとうございました。	頑張っている人に働きかけことでポジティブではない人がポジティブになることがわかりました。	継続するための体制づくりをし、両社主体の介護をすることで、ノーリフティングケアの効果がでることがわかりました。	ポイントをためることで一つの目的に向かって動き始めることが出来た事が参考になりました。	動画でのマニュアルを作成することで、利用者の移乗の際の福祉用具の統一、介助方法の統一ができることが参考になりました。	コロナウイルスクラスター時のノーリフティングケアの対応で手作り福祉用具を作成されたこと、とても参考になりました。	新体制になっても、取り組みをやりっぱなしにせず、効果の確認、改善を意識すること、古参メンバーはチームマネジメントすることが重要であること。常に現場の職員を巻き込むことが大切であることがわかりました。	人材を育成するには、考えさせ、教えさせて指導者となる人材を育成することが重要であることがわかりました。	自施設での困っている事を話し、先輩施設さんよりアドバイスをもらったり、取組みへのモチベーションアップになりました。	既に取り組んでいる	オンラインではなく、直接、実践報告を聴くことが出来参考になる事ばかりでした。ありがとうございます。	
23	半年間、大変さもありましたが貴重な経験でした。	貴重な講演、ありがとうございました。	貴重な講演、ありがとうございました。	楽しい発表、ありがとうございました。	—	すごく元気のいい発表有難うございました。クラスター時の対応など参考にさせていただきます。	同じ地域の施設様なので、いろいろ参考にさせてもらっています。これからも宜しくお願ひします。	教えることの難しさ、大変さが伝わりました。親身になって指導していただきありがとうございました。	他施設の貴重な意見が聞けて良かったと思います。すごく、参考になりました。	既に取り組んでいる	—	
24	良く分かりました。	ありがとうございました。資料が終わった11時40分頃からの話がとても良かったです。もっと聞きたかった。	たくさんの写真がとても分かり易くて良かったです。もっと笑顔で報告して頂いたら効果的なものになぁと思いました。	特休のゲットは期間を決めているのかなどとても興味を持ちました。凄いですね。	大きなグループだなーと思いました。大きさを活かした取り組みと思います。	元気いっぱい良かったです。同じ2期生で委員会メンバーの変更等取り組みの課題が聞けて同じだと安心しました。丁寧な資料で分かり易くて参考になりました。	1期生の大変さが伝わりました。ありがとうございます。	講師になられるために多くの事を学ばれましたね。とても大変だけれど皆様にとって宝となる経験だと思えます。ありがとうございます。	地域で顔なじみとなって連携できるといいなーと思っています。	既に取り組んでいる	5年度も頑張ります。	
25	全ての研修にモデル施設として参加出来て良かったです。マネジメント研修がなくても続いていくことですので、何か困難な事があった時に思い出してこれからも頑張っていきたいと思えます。	声も聴きやすく、話もとても分かり易かったです。ポジティブに物事を考えていくことには、とても共感できます。考え方、捉え方を違うところから支えていけるような取組をしていきたいと思えます。徳を積んでいきましょう。	オンライン発表を見たときにも感じましたが、失敗があるからこそ、成功する。現在2年目で3年目には研修での目的目標づくりがなくなりませんが、園独自の目的・目標がある事を忘れては、ずっと続けていくには、失敗を恐れない事も大事だと改めて思いました。	明るく前向きにノーリフティングケアに取り組んでいるのが伝わりました。考えもつかなくなったポイントを集めて休日ゲットは、有休の数が少ない若手職員にすごくささりやすいのではないかと思います。面白い取り組みだと思いました。	利用者様のアセスメントから福祉用具の選定を行う事はとても大事な事ですし、高価なものではなく、なんでもデモやレンタルで使用感を覚えることも大切だと思います。自分たちも見、角度が違っていると感じています	利用者のアセスメントから福祉用具の選定を行う事はとても大事な事ですし、高価なものではなく、なんでもデモやレンタルで使用感を覚えることも大切だと思います。自分たちも見、角度が違っていると感じています	同じ2年目の施設として聴かせていただきました。コロナ禍でも、ノーリフティングケアが取り組めるような体制づくり、素晴らしいと思いました。クラスター発生時は超過勤務、公休へ振替等、体力精神力は奪われるので少しでも腰の疲れをとるような備品、ポスターでの発信、是非真似します。	周囲に良い意味で巻き込んで取り組んでいるのが伝わりました。取り組むことはできて人も盛り上げられることの重要性を改めて認識しました。ずっと続けていくこと。新たな課題に対して取り組みの姿勢を作る事を感じました。	マネジメント研修には講師の方のアドバイスが不可欠ですし、体験しているからこそアドバイスもあるため、目標や計画などがしやすいと思っています。アドバイス頂いたとき、ちょっと煮詰まったときなど目からウロコみたいな内容をいただくと糸口がみつかり話し合いがスムーズになります。いつも、ありがとうございます。	来年度は、どの事業所の方も言っているように直接あったり、施設内を見て回るなど、コロナ禍でできなかったことが出来る年になったらより地域の連携と自施設のノーリフティングケアへのモチベーションアップにつながるのではないかと感じました。	既に取り組んでいる	久しぶりのオンラインではなく、実際に合えた方も数名おられてよい機会でした。来年度、地域連絡協議会でも、充実したものになりますように。
26	詳しく取り組み経過や概要、結果について分かり易く説明されていた。振り返りが出来た。	目的が何なのかで成果が変わる。という言葉に目的を忘れていることがあり、常に目的を意識して取り組まないといけないと感じました。	参考になるポイントが多くあり、とても勉強になりました。	楽しさが伝わってきました。ノーリフティング休日は職員のやる気を起こさせる良い制度だと思いました。	統括マネージャーが施設長であるためか、職員の反発が少なくスムーズに取組んでいる感じがしました。	私たちの施設もクラスターになったので、共感することが多くありました。体操、ストレッチの大切さを再確認できました。	現場主体、まさに、くぬぎ苑が目指しているところであり、とても勉強になりました。	教える立場からの視点を学びました。	各地域の取組を学びました。	既に取り組んでいる	—	
27	2年間、研修を受けさせていただき、とても充実した研修だったと感じています。取り組みにより、職員の意識が変わりました。これからも取り組んでいき、より良い施設を目指します。	ノーリフティングケアを行なっていく上で、人を動かす事はとても難しく感じています。話をされた様々な視点から職員へ訴え、モチベーションを上げていけるように取り組んでいきたいと思えました。	行っている介助方法を職員同士で体験する事を改めて大切だなと思いました。福祉用具をただ使用するのではなく、正しい使用方法を利用者様のなぜ使用するか理解していただくことも大切だと感じました。	技術教育がなかなか進まないという点で共感します。時間が変わる事だと割り切り取り組んでいこうと思っています。ポイント制は面白い案だなと思いました。	リスク抽出から改善に回してスムーズな動きができており、当園では、時間がかかっていますので、委員会メンバーでどうすればスムーズに行えるのか改善できればと思います。購入ではなく先ずはレンタルするのは良いと思いました。	新人教育を行う際にベテランスタッフも入り、行方事は良いと思います。セルフエクササイズが簡単にかつ浸透できるような内容を考えていきたい。	中長期的な取り組みは計画書として細かく、誰、どのようになど行っていくことは良いと思います。いろいろな職員へ役割をもってもらって、モチベーション向上に繋げるため良い取り組みだと思っています。	実施計画を立て実行する。これからも繰り返し行い、より良い施設になるよう取り組んでいきたいと思いました。マネジメント研修でアドバイスをいただき有難うございました。人材育成の視点を意識し、技術教育を担当し、伝達を行っています。伝え方の難しさを感じています。人材育成の視点を意識し職員へ伝えていきたい。	地域連絡協議会で他施設の方とつながることで、さまざまな意見を聴くことが出来、当園で活かせることもありました。ノーリフティングケアを広げていくために協力していけたらと思います。	既に取り組んでいる	有意義な研修に参加させていただき、ありがとうございます。	
28	講師の方々、いつも分かり易く講義を頂いてありがとうございます。	利用者も職員もお互いが良い環境で仕事ができ、生活することが出来る事。60歳で退職を考えていた方も67歳の現在でも続けられるといわれているというお話を聴くことができ、自分の施設もそういった声が上がるように取り組みたいと思えました。	誠光園さんは、失敗を繰り返して、今、ノーリフティングケアを施設全体で取り組めるようになり、継続していけばきちんと結果が出るのだと感じました。	ポイント制なのが、職員のモチベーションも上がり、面白いと思いました。楽しみながら取り組まれているなーと感じました。	ケアの統一の難しさを感じました。	クラスター時でも、腰痛対策に取り組まれていることが凄いなーと思いました。参考にさせていただきますたいと思いました。	一般職員に任せてフォローすることには、出来るようで難しいことなので何年もノーリフティングケアを続けてこられたからできることなのだと思います。	川端さんには、研修中、分かり易くアドバイスや自分の施設で実践している事を教えてくださったので有り難かったです。	地域連絡協議会では、他施設の方々の話を聞くことができ、とても参考になると思います。	既に取り組んでいる	どの施設の方々もいろいろ考え、継続していくために工夫されていると感じました。ひまわり園でも、途中で終わることなく、何年先も続けていけるよう頑張りたいと思えます。	
29	マネジメント研修や地域連絡協議会など、普及推進に向けての取組や地域との連携強化など、ノーリフティングケア実践を行うことが出来ました。	入居者、職員の双方が安心、安全な暮らしを継続するためには、法人の理念とノーリフティングケアの目的を整合させることが大切である。組織体制を整える事、職員の意識の変容の両方が必要であり、適切な人材で委員会を編成運営する。	ノーリフティングケアは簡単に効果は出ない。継続しないと効果は出ない。止まると元に戻る。各種ケア方法の組み合わせ、24時間の軸の生活におけるトータルケアを考える。	ノーリフティングケア事業部を発足。あらゆる施設の問題をノーリフティングケアマネジメントを通して解決していく仕組みを構築する。職員個々が生き生きとした笑顔で働ける職場環境を目指す。	動画マニュアルによる入居者の移乗の際、福祉用具の統一及び介助方法の統一ができた。研修方法を全体研修、個別研修を行う事で参加率が向上した。	セルフエクササイズ、仕事の隙間時間に運動を行えるよう掲示物の作成、ガウン着用時は身体が凝りやすいため、こまめに体操を。	常に現場の職員を巻き込む工夫をし、一般職員にも役割をもってもらい、巻き込んで、任せてみる。決して丸投げにはせず、協働する。どの取り組みも、やりっぱなしにせず、効果の確認とさらなる改善を意識する。	●さまざまな施設の状況の取組を知ることが出来、捉え方、考え方の幅が広がった。伝える側、聞く側双方の重いを察することができた。●人材育成の視点 自分たちで考えさせ、解決までの道筋を立てる経験を重ねてもらってことでマネジメントする力をつけてもらう。自施設の経験や困っている事などを積極的に話意見交換などを行える。	—	既に取り組んでいる	—	

30			非常にためになる講演でした。ノーリフティングケアがもたらす陽 陰の面で、どれも、自施設において起こり得ることだと思いました。成長する絶好の機会という言葉は印象深くもスタッフに対しても伝えていけたらと思います。	事例や成功例、失敗例の話をしていただき、非常に分かり易い内容でした。	特別休日の付与など施設独自の取り組みもあり、面白いと思いました。		セルフエクササイズの掲示等はできそうな事案として持ち帰りたいと思いました。			既に取組んでいる		
31	2年間取組んできたことを山形講師の話聞き、振り返ることができました。	ノーリフティングケアの取組を一人でなく、チームで取り組む大切さを学び、聴くことができました。	失敗例、成功例を交えて事例を発表していたので、とても為になりました。施設に持ち帰り、試していきたいと思えます。	さまざまな取り組みを行って課題解決に努めておられました。ポイント制というユニークな取り組みがとても印象に残りました。	2つの事業所協力のもと、ノーリフティングケアへの取組を行っている事や施設長自ら動いていることに感銘を受けました。	発表者のキャラクターと発表内容が分かり易かったです。セルフエクササイズの活用の仕方が為になりました。全体研修、新人教育、基礎向上、教育での取り組みが分かり易かったです。コロナ対応もためになりました。	3年目の体制づくりを今後、真似させてもらいたいです。任せる事は丸投げする事ではないという言葉が響きました。やりっぱなしにせず、効果の確認とさらなる改善が必要と巻き込む工夫の大切さを実感しました。	講師見習いの体験者からの報告が分かり易かったです。講師見習いの目線から分かり易く説明されていました。	横倉施設長の話が聞きやすくてためになりました。地域連絡協議会の重要性を改めて感じました。	既に取組んでいる	今後も、ノーリフティングケアに携わっていきたいです、	
32	モデル施設で腰痛者が激減しているという事を再認識できました。	伝え方の工夫の必要性が響きました。腰痛が今現在ない人には伝わりにくい。	職員への教育も充実している内容が大変参考になりました。伝え方の重要性も再認識できました。	腰痛体操等の意識づけの再認識ができました。	教育体制への職員の参加率の高さに驚かされました。	多職種での取り組みが参考になりました。	自分自身が発表者本人でした。自分たちが努力してきたことを伝えられる場を頂けて嬉しく感じました。共に、今後に向けての自身に繋がるように思えました。	不安よりも実践の意識を学ぶことが出来ました。考え方を共有できる環境の大切さを実感しました。	活動を続けるために県にも各施設へのバックアップが必要であるという点が響きました。モデル施設同士の情報共有が必要であると感じました。	既に取組んでいる	他施設の成功例の共有できる場であり、この報告会の重要性を改めて認識できたように思います。	
33	改めて運営側の方の取り組みを知ることが出来ました。心から敬意を表します。	管理する側の立場として参考となる言葉を多くいただきました。	便器の位置を変えたという取り組みは検討材料として参考にさせていただきます。	ポイント制はアイデアとしては面白かったが、入居者 <スタッフ向けの取り組み意識がより強くなるイメージを持った。	在宅介護者へのノーリフティングの普及の考えは、今まであまり意識できていなかった。当園におけるショートステイ利用者の家族に向けての情報提供を検討していきたい。	新人教育時に既存スタッフも加えるアイデアは参考にさせていただきます。	当施設の1年間の頑張りをこのような形で報告させていただく機会を提供していただき、ありがとうございます。	当施設の川端の1年間の頑張りと成長を改めて知る機会ができました。今後も施設として川端をサポートしていき、ノーリフティングケアの普及のお力添えをさせていただきたいと思っています。	コロナ制限が緩和されていく次年度以降、地域の施設に直接出向いて情報共有しながら、活動を活性化させていくことを検討していきたい。	既に取組んでいる	資料にページ数を入れて欲しかった。	
34		意識の変容とは、大変難しい人だと日々感じていましたが、ふじの木園様の報告が分かり易かったです。	福祉用具の選択、情報処理を変える、必要性を感じました。	ノーリフティング休日、ポイントカード・様々な取り組みを行われていて面白かったです。	動画マニュアルの作成で入居者の移乗の際の福祉用具の統一、移乗方法の土台づくりが出来たとのことと参考にしたいです。	先ず、最初から元気のある方でよい印象でした。その後の報告のセルフエクササイズに興味を持ちました。	取組内容をきちんと丁寧に説明し理解しやすかったです。	計画、実行し、なかなかスムーズに進める事は難しいことで、習う立場、教える立場、講師になるためには戸惑いもあるが、その中でも気付きがあり、教える側を身に付けていかれているんだと。	色々な施設の取り組み内容、活動報告が知れている地域連絡協議会があるとわかり、連携を図り、協力されているんだと知りました。	既に取組んでいる		
35	多岐にわたる取り組みに感心させられました。3期生のフォローアップ研修はブラッソさんで対面で行えたことでよい勉強になったことと思います。	職員の行動変容を担う際に、徳のある行動を以って、訴えかける事は、大切な事だと感じました。つい、自分自身の体を守る他と訴えてしまいがちですが、腰痛がなければ確かに響かないだろうなと思いました。現場でこのポイントを意識して実践したいと思えます。	一度委員会が解散してしまっただけでなく、今までも成功させているのは、現在悩みながらも実践している施設にとって心強いモデルになると思います。失敗談なども聞けて良かったです。	ポイント制にして休暇を報酬にするという今までにない取り組みが非常に面白かったです。	居宅サービス事業者による実践ということで福祉用具をレンタルすることができるが大変羨ましく思いました。施設長がきちんとリーダーシップをとって実践されていることが素晴らしいかったです。	筑後地区の和気あいあいとした雰囲気わかる発表でした。皮膚トラブルの発生件数でノーリフティングケアの効果を評価するのは良いなと思いました。	非常に聞きやすくて良かったです。1期生らしく、1～2年目よりも発展した取り組みを皆さんに報告できたのではないかと思います。	入江さん、確かに収録した実践報告の動画は何らかの形でも活用できればと思いました。	地域連絡協議会の中で先に行っている筑後地域の取組をみることでよかったです。来年度は筑豊地域でも、取り組みを加速していくと思いますので大いに参考にしたいです。	報告する施設をかなり絞ったことで集中力を切らずに聞くことが出来ました。素晴らしい報告会に参加させていただきありがとうございました。	既に取組んでいる	
36	自分たちがノーリフティングの概念や技術を学べるのは、沢山の講師の方々などによる研修があっての事で大変ありがたいと思います。	お話の中にあつた自分の事は、心に響かないが、他の大切な方に関わる場合はひびく。という事が特に心に残りました。どうしても、業務の中で、手取り早くなどの理由で福祉用具を使わなかつたしがちですが、利用者様、ましてや同じ職員のためになると考えることで福祉用具の使用や意識の変化に繋がると感じました。	動画や失敗例をあげてもらってとても分かり易かったです。通常の業務に加え、ノーリフティングの取組常務で不安、心配等の気持ちは大変共感できました。協力してもらえ、する雰囲気作りが大切と思いました。	ノーリフティングの取り組みへの姿勢として、何かしらの褒美等があるのが面白いと思いました。勿論、褒美のために取り組むわけではないですが、楽しく取り組める雰囲気や気持ちを作り上げようというアイデア等が良い流れを生むのではと思います。	自分の施設だけでなく他の施設と共同で研修を行う事によって違う視点による意見、解決策が出るのが大きなメリットということが学べました。又、同じ仲間がいることによる安心感等が生まれることも良いと思いました。	ノーリフティングが支援なく、研修を行う際も浸透していない人たちだけでなく、新人研修もかねて行う事によって反発も起きにくくなり、受け入れやすい空気を作る工夫は勉強になりました。	昨年の反省を踏まえ、メンバーを増やしたことで負担は勿論、日常の業務上でのノーリフティング作業等への目配り、意見、アドバイス等が届き、それに伴い職員全員への意識の定着に成功したと感じました。	県へお願いをして下さったところが特に印象深かったです。自分たちがやっている取り組みを県が、上が汲み上げてくれることでモチベーションや気持ち上がるので大変嬉しかったです。ありがとうございました。	今回、自分たちの地域だけでなく幅広い地域の方々の参加があり、大変多くの方々がいることがとても心強く感じました。福岡地区を中心に他県、敷いては日本全国に福岡が中心となってノーリフティングが広がっていけば、利用者様は勿論、介護職にとっても良いことだと感じました。	既に取組んでいる		
37	大変な取り組みを有難うございます。	参考になりました。	ノーリフティングケアを続ける有効、PDCAサイクルを回し続ける強さがもたらされる。	モチベーションの維持に参考になる取り組みだと感じた。		元気があれば何でもできる。	任せる事。一人で考えないことを学んだ	講師となり、負担が増えないように。	丸投げにしない事	既に取組んでいる		
38	説明が分かり易かった	納得できる部分が多く、理解を深めることが出来た。	皮膚剥離は移乗中に起きやすいと思うし、拘縮の悪化にも繋がるので気をつけたいと思った。	ノーリフティングや腰痛予防体操を行っていて、最初はなかなか浸透していかない。否定的な部分もあるが、また、直ぐに福祉用具も買うのではなく、デモで使いきれればとれるのは凄いなと思った。	移乗法の統一は人によって教え方が違うことがあるので、そこは、対策をされておいて、参考になる部分が多かった。また、直ぐに福祉用具も買うのではなく、デモで使いきれればとれるのは凄いなと思った。定期的なミーティングも大切と思った。	仕事の隙間時間に運動を行えるように見やすいところに紙を貼って待ち時間にセルフエクササイズを行っていくのも良い案だと思った。	任せることは丸投げではなく、古参のメンバーを全体のマネジメントを行いサポートするという点は良く、いろいろな視点での意見や新メンバーも学べるので良い点だと思った。また、やりっぱなしではなく、効果の確認と改善という部分も大切だと思った。	実践報告でなぜ、出来なかったのか、どのように計画の見直しを行うか、出来た場合は、なぜ、できたのかの振り返りはしっかり行われているので凄いなと思いました。	人材育成の視点で ～したらよいのでは？ではなく、～を解決するにはどうしますか？と対策を考えさせ、教える側と教えられる側、両方成長するのが大切だと解った。	既に取組んでいる	各施設ごとに同じような課題に取組み少しずつノーリフティングが浸透しているのがわかった。自施設では行っていないような取組もかなりあったのでいろいろな取組を行っているのを見て参考になった。	
39	分かり易い資料で4年度の取り組みを自身で振り返りながら聞くことができました。	管理者の立場からの貴重なお話を聞くことができ、とても参考になりました。	現場での実体験のお話が盛りだくさんだった為、自分たちと共感できる部分が多くありました。今後に参考になるお話が沢山でした。	施設の中で、一つの目的に向かって工夫しながら、楽しく取り組まれている事が伝わってきました。	職員へ周知しやすいような工夫が分かり易く、自分たちも取り入れたいと思いました。	クラスター発生時でのノーリフティングケアへの工夫したところや今後の課題について参考になり、同じような部分で自分たちも悩んでいると共感しながら聞くことができました。	同じ、1期生として、自分たちの施設での取り組みを振り返りながら、お話を聞かせていただきました。自分たちの施設でも同じような課題にぶつかっているところがあり、参考になりました。	他施設への指導は、とても大変な事だと想像します。その体験からの気付きのお話は、とても興味深く聴かせていただきました。	それぞれの4つの地域での活動内容について知ることができました。来年度の活動内容も楽しみです。	既に取組んでいる	一日参加させていただき、1期生、2期生、3期生とそれぞれの立場からの取り組み内容を聞かせてもらい、とても学びが深まりました。また、悩んでいるのは自分たちの施設だけではないと元氣ももらいました。来年度も立ち止まることなく、コツコツと進んでいきたいと思っています。	

40	令和4年度に取り組んできた内容が分かり易くまとめであって良かった。	普段から思っていたものよりも、はるかに多くの影響が現場にある事を知った。	ノーリフティングケアの普及までにたくさんの苦勞があり、とても参考になった。	ポイント制で特別休日など、職員のモチベーションの維持ができて良いと思った。	モニターでのレポート再生は良い考えだと思った。	エレベーターの待ち時間でのセルフエクササイズが良い案だった。	取組ベースを敷いて落とし、一つずつ内容をしっかりいかしてもらうのは参考になった。委員会メンバー以外の職員にも役割を与えて意識づくりするのは参考になった。	講師の方の伝える為の工夫などを知れた。教える経験が自施設でも役立つ好循環は良いと思った。指導者の育成が大切。	地域での連携をもっと深めていければと思う。	既に取り組んでいる	たくさんの報告を聴け、とても勉強になった。自施設でも取り組めるものは取り組んでいきたい。
41	取り組み一年目で見違えるような変化は今のところないが、これから継続することで改善していくと思う。	トークが軽快で引き込まれた。ノーリフティングケアだけでなく、いろいろな事業を進めるうえで大切な事を教えてもらった。	チャレンジ失敗は失敗ではない事だと勇気づけられた。	スタンプカードなど、みんなで楽しみながら取り組んでいることが素晴らしいと思った。	動画マニュアルは真似したいと思った。	明るくて、地域がチームとして機能している事が伝わった。福岡地域も今からだと思うので、同じ仲間として見習っていきたいです。	メンバーの入れ替えに備えて、もっとノーリフティングケアを学ぶ職員を増やしておかなければと思う。	初めてノーリフティングケアに取り組もうとしているひとが「やってみよう」という気持ちになる報告だった。自施設では、「教える側」になるので参考にさせてもらいたい。	他地域の動きがみれて良かったです。	既に取り組んでいる	ケアする側、される側、双方の笑顔のために頑張ります。
42	—	講演内容、話の内容にすごく興味をひかれ聞き入りました。取り組みに対しての考え方など。いろいろと参考になりました。	取り組みについて失敗談も話して下さり共感をえました。	同期の施設で取り組み内容、実施状況等、参考にさせていただくことが多かったです。	—	来年度、自施設が2年目に突入するため、取組み、課題等参考になりました。	—	—	—	既に取り組んでいる	—
43	普及が進み、取り組み施設がどんどん増えていくといいと思う。	考え方、捉え方、メンバーの人選、今一度振り返ることをしにいとつけたいと思った。	解散から再結成され、苦勞もたくさんあったと思いますが、継続してこられた結果、自立支援につながっている事は凄いと感ずる。	楽しく取り組むためのアイデアは見習いたいと思う。	組織体制がしっかりしていると感じた。	コロナクラスター時でも、中断することなく継続できている事は根付いてきている結果だと思う。	新体制での取り組み、チームをマネジメントできているのだと感じた。	指導する側からの不安や気付き、仲間が増える事、経験を活かして欲しいと思う。	地域ごとに活動されている事を知り、普及に努めている事を知りました。	既に取り組んでいる	—
44	抱えない介護が実際にできている施設に腰痛者が減少していることでノーリフティングの重要性を感じた。	ノーリフティングケアの導入を通して、人材育成の難しさや大切さを体感できている。	苦勞しながらも、地道に活動されて刺激されました。	ノーリフティング委員会メンバーが楽しみながら行っている点は凄いと感ずる、大切と思った。	施設長が中心に動かれていたことがスムーズに導入されている感じがした。	さまざまな工夫が勉強になった、真似してみたい。	スタッフを巻き込み、完結させる工夫が勉強になりました。	研修や勉強会に参加するだけでもモチベーションは上がるので、その頻度を増やすことも大切だと思った。人材育成の技術は仕事の上でさまざまな場面で役立つと思った。	それぞれの地域で積極的な活動がされていた。行政を巻き込むことも必要と感じた。	既に取り組んでいる	貴重な情報を頂きました。ありがとうございます。
45	調査の結果から、腰痛者の減少等、働きやすい環境の結果が見て取れた。今年度からの講師見習いの方々も指導に加わって活動されており、教える側も力をつけていると感じた。これから地域の施設に広めていく役割を担っていただけるといいと思う。	推進するにあたっての職員グループ(ポジティブ・中間層・ネガティブ)の存在と働きかけ方、どうやってポジティブ層を増やすかとの考え方、委員のメンバー先行について、徳の高い目標を伝え続ける、自施設の理念と整合させることを考える。	必然的にPDCAサイクルを繰り返した結果、入居者のQOLの向上を実感できている。個別プランニングとアセスメントが実施できている事が多い。福祉用具選定や購入方法、施設改修例が参考になった。福祉用具の使用が自立支援につながっている事例が素晴らしいと感じた。	座学からスタートしているノーリフティング宣言から職員全員に目標や理念が伝えられている。雰囲気づくりが参考になる。ノーリフティング推進に役割分担は必要だと感じる	アセスメント立案の説明が丁寧だった。職員側の腰痛等データが分かり易く揃っていた。入居者側のADLやQOLの変化も観て欲しい。	取り組みの工夫が見やすく分かり易い。真似していきたい。	1期生として、委員会の拡充のコツを分かり易く見せていただきたい。実施計画書の内容が参考になった。	マネジメント研修を通じて、考え方の幅が広がるのは良いことだと思ふ。取り組み報告というのは、先輩方残した貴重な情報なので有効活用出来たらいと思った。教え方を学ぶことで、多方向に役立てることができるメリットを知った。学ぶと教えるを同時進行してもらおう工夫や効果	ノーリフティングケアが介護人材を守る定着させることに役立っている 行政とのつながりをより一層深めて欲しい。	既に取り組んでいる	—
46	研修ビデオを振り返り、全職員が周知できるよう、施設内研修の期間を決めた。どの事業所も多くの福祉用具を活用している。積極的に福祉用具のレンタル等使用し、情報収集を行う。	ノーリフティングケアが全ての入居者様に活用できるという限らないが、その方に合ったケアを検討検討していきたく考える。私もノーリフティングケアを通じて入居者様の触れ合いを大切にしたい。	今の現状を細かく振り返りが出来ていると感じた。また、看護も交えて情報共有されている。アセスメント・プランニングの流れを参考にさせていただきたい。素晴らしい成果を出されている。	職員の負担材料や環境面の改善を迅速に対応されている。ポイント制にし、職員のモチベーションを上げている、職員が丸ごとになっていると感じた。	アセスメント・プランニングの流れが確立されている。腰痛が改善されない職員のフォローをしっかりとされている。全体研修と個別研修を個別研修を行うことが参加者ほぼ100%。	スライディングボードの活用で皮膚びらの減少がみられた。使用方法の再確認、多職種、新人、ベテランを上手く巻き込んでいる。	ノーリフティング委員会メンバー(旧・新)の連携が具体的な手順、期間を書いている。	ノーリフティングケアについて実施してみるの大切さ。不安そうに教えるのでは、説得力は半減、自分たちで考えさせ、解決までの道筋を立てる。経験を重ね、マネジメント力をつける。	介護人材の維持の効果が高い。腰痛がなくなったという声を聴く。現場職員はこのように声を聴くと分かり易い。	既に取り組んでいる	まずは、今の現状を振り返り、入居者、職員共に間違った介助、負担がかかる介助になっていないか確認する。福祉用具のレンタル、デモ機の活用を試みる。キャリア問わず、多職種連携の大切さを学んだ、アセスメント、プランニングを確立する。
47	研修の流れを改めて確認できることで、これからも振り返りを行う際に役立っていただきたいと思います。	午前中の研修参加で、今日の参加の有意義性を確信するものでした。NCLの進め方はもとより、管理者としての立ち位置を関心エールに当たり、本当に参考とさせていただきたいと思ひます。	具体的に失敗と工夫を示していただき、共感しながら、今後活かせるものと感じました。	職員の皆さんが明るく、いきいきと取り組まれるよう、ポイント制、休暇など1年目からの発想は素晴らしいと感じたところです。	1年目の取り組みとして、思い出すところ、共感できる部分が多くあり、聞かせていただきました。また、リフトなどの導入についても検討が始まっており、スムーズに進められていると感じました。	同じ2期生施設としての苦勞も理解でき、今後、近隣施設として連携を強化し、NCLの実践に取り組んでいきたいと思ひます。	今後の推進にあたり、体制づくりや任せるは、丸投げではない。など、参考とすべき内容が盛りだくさんでした。職員の育成、技術の定着に向け、改善に取り組みたいです。	2期生である我が施設において、講師の皆様、事務局の方々なしでは、どうにもこうにもやってこれなかった事は明白です。そのような講師レベルの方々地域に福岡県に増えることは大変心強く感じております。お二人の話の中にも、他施設への気配りの中に素晴らしい体験研修の成功を確信しました。	地域連絡協議会の皆様との交流を進めなくてはと感じながらも、事業所間の壁については厚く感じており、今後とも、ご指導を宜しくお願い致します。	既に取り組んでいる	オンラインではなく、会場に集まるのが出来も良かったです。
48	これまでの取り組みの振り返りができたので良かったです。	腰痛がない方に向けて、どのようにアプローチしていくか考えていた時期があり、一つのフレーズの違いで人の心には響くのだと感じました。	失敗をしても繰り返し繰り返し行っている事が凄いと感じました。自施設でも、参考にしなければいけない事が沢山ありました。	ポイント制を取り入れられている事で職員のやる気もあがり、いい取り組みだなと感じました。	職員への伝達、指導方法の統一のため、動画マニュアルを作成されているのを見て、全職員がわかりやすいだろうと感じました。時間がなかなか取れない時でも動画マニュアルを使えると感じました。	コロナの中でも、体操や教育をされており、見習わなければならないと感じました。自施設はコロナ中、取り組みができなかったため、今後どのようにしていか話し合いをしなければならぬと感じました。	一般職員を巻き込むために、小さな事柄でも役割を持ってもらい施設全体で行う事は、いい考えだなと感じました。	マネジメント研修で、桜の丘様には、先輩施設として大変だったことがこうしたら上手いといった、様々な事を聴き、本当に勉強になりました。	地域連絡協議会がある事で困った事や他施設の取り組み状況を知れていい機会と思っています。今後も地域で盛り上げていけたらと思います。	既に取り組んでいる	—
49	取組むことで腰痛者が減っており、高齢者も働きやすい職場環境になってきている結果は大変良いことと感じました。	すごく共感できるお話で、今後の取り組みの励みになりました。自施設でも講演内容を伝えていきたいと感じます。	取組んでこられた事や失敗例もよくわかりました。工夫してこられた事、参考にしていきたいです。	活動に対してポイントカードを作成したりと楽しく取り組むシステムが素晴らしいと思った。	二つの施設で研修の協力体制が出来ていることが良いと感じた。1年目の取り組みから動画マニュアルの作成もできて進捗が早く、連携がしっかりできているんだと感じた。	クラスター時等の有事の際に必要な対応や技術を指導することも行っており、参考になった。	委員会メンバーを増員して、古メンバーでチームをマネジメントし、現場に任せていくことや新体制での工夫も一般職員を巻き込んで盛り上げていくことがよくできていると感じた。	活動の経験から伝える側、聞く側の想いがよくわかるサポートも幅が広がるだろうと感じた。自分たちで解決策を考えていくことでマネジメント力をつける人材育成の視点はとても重要だと感じました。	第1回で集合+ZOOMで自己紹介ができたことが良かったと思ひます。面識が出来、話しやすくなったと思ひます。他施設と交流をもつことにより、刺激にもなり、モチベーションの維持になっていると感じます。	既に取り組んでいる	—
50	取り組みの年数を経ることでノーリフティングケアが浸透、定着していることがよくわかりました。今後もしっかりと継続したいと思ひます。講師の方々感謝の気持ちでいっぱいです。	正論で人は動かない、マイナスイノベーションのポジティブ行動、出来ることからやってみよう、前提条件がある中で、どう動かしていくのか、など、いろいろと考えさせられるものがありました。とても為になりました。	失敗談も改善案など、実際、自施設での悩み、不安と一緒に話せる場所があり、勉強になることが多く、なるほどと思ひ発見がありました。刺激をもらいました。	1年目の取り組みで、とても進んでいると感じました。スタッフ皆が楽しく笑顔で想像できました。ノーリフティング休日、とてもいい案だと思います、スタッフのモチベーションに繋がりますね。	事業所がたくさんある中で進めていくことは大変だと思いますが、スムーズに進んでいる事に感心しました。研修の参加率が高いことも凄いと感ずります。	3年目を迎える当施設としては、とても参考になる取り組みでした。どこまでできるのかわかりませんが、あきらめずに継続していきたいと思ひます。	コロナ禍でも、工夫を行い取り組んでいることで自施設に持ち帰りたいと思ひました。	何故、出来たのか、なぜ、出来なかったのかを振り返ることが大切ということを改めて感じました。寄り添う気持ちが大切になることだと思います。教える立場の難しさ、教えるには、先ず、自分がかかり理解しておかないといけない。本当に難しいことだと思ひます。	地域に向けて、何が出来るか？を、取り組む必要があると思ひました。自施設だけで満足するのではなく、知識、技術を高め、介護に興味を持っていただけるような機会にしなければと思ひます。	既に取り組んでいる	今日の報告会は、とても刺激になりました。参加出来て本当に良かったです。ありがとうございます。

51		自分たちが取り組んできた結果をまとめていただき、少し誇らしく感じました。また、同じく取り組んでいる他施設の状況を知ることができ、勉強になります。	物事の捉え方についてね講演を聞き、少しコアスタッフとしての重荷が軽くなりました。また、今後の行動の目安になりました。	特養でノーリフティングケアを行っている先輩として、昨日訓練指導員として大変多くの点で学ぶべきものがありました。	楽しい雰囲気を感じられ、コアスタッフがまとって取り組まれており、当施設も負けれないなと感じました。	居宅ならではの利点をうまく活用出来て良かった。	コロナ禍 クラスターでも、ノーリフティングケアを進めるパワーに圧倒されました。発表が早く、やや追いつくのが大変でした。	1期生として歩まれた苦難を乗り越え、信頼し任せることが大切だと感じました。3年目は、その領域に到達できるように前進していきたいです。	桜の丘様 講師サイドの感想を聞くことが出来勉強になりました。新規取り組み施設の不安が少なくなる発表でした。本陣園様 来年度3年目の当施設は、人材育成が課題。つつい答えのようなものを言いたくなりますが、議論を促していくようにしていきたいです。	筑後地域の行動力は大変勉強になります。	既に取り組んでいる	—
52		事業の全体像を改めて振り返る事で、いままで取り組んできたことの価値について考えることができた。	マネジメントについて学ぶことができた。すんと腑に落ちる感覚があり、今後のモチベーションにつなげることが出来そうだと感じた。とても良かったです。	失敗を重ねながら利用者の幸せのために真摯に向き合う姿は素晴らしいと思った。ノーリフティングケアとトータルケアにつなげて考えることが大切。職場環境の改善まで私たちもつなげていきたい。	楽しみながらノーリフティングケアを広めようとしているのが伝わった。使節の売りになるのでは?	教育体制が自施設と似ていることもあり、参考になった。スライドが分かり易かった。	クラスターが起きた中でも何とか工夫して歩みを止めない事の大切さが伝わった。	遊び心も大切に長く続けていく秘訣かなと思った。	私たちは横のつながりがないので、地域で交流ができる機会を考えたいと思った。ゆっくりでいい、この言葉はいつも、安心感を与えてくれます。人材育成の視点が参考になった。	—	既に取り組んでいる	—
53		3年間で、こんなにノーリフティングケアを意識している施設が増えたことにすごいなあとつくづく感じます。取り組むことだけではもえらいな一と思います。	ワードに不快感があり、いつも学ばせてもらっています。私の話現場感覚の部分に根拠づけしてもらえたように思います。	聴講された皆様へ何かお役に立てればと思います。	推進チーム以外の職員も上手にノーリフティング推進チームの活動に巻き込んでいると思いました。楽しく職員が参加しやすい作戦が上手だと感じます。	法人として取り組まれているので、今実行している2つの町をモデル施設先行施設として基礎ができた次は、次の町に広げてもらいたいです。法人内でも施設長が異なるノーリフティングケアの意識がさまざまな印象があるので続報を楽しみにしております。参考にさせていただきます。	勢いのあるノーリフティングケアの取り組みが発表から感じられました。苦勞が感じられず、楽しくノーリフティングケアを実行されているようなので羨ましく思います。	古参メンバー これまで頑張ってきたことが報われた 2年間大変だったでしょうね。メンバー以外の方がノーリフティングケアを広げられる新メンバーの出現、古参メンバーの自信になると思います。古参メンバーが新しいことに取り組めて、もっと質がupできそうですね。	資料についてのお話共感です。私たち必死に探したのに…。今年のマネジメント研修は計画を立てやすいと感じました。自信をもって発言することは、私も意識して頑張りました。自分たちが受講生の時は全く見ていなかった講師陣の教え方を学ばし、私も講師の発言を盗んでいました。自分が教えることでさらに自分の理解度を増すと感じます。	—	既に取り組んでいる	令和5年度の県事業に誠光園を受講生で入れさせていただきます。講師ではなく、学ぶ立場で。苦勞は多いですが、計画して修正する、出来ないことに振り返るあの時間は大事です。
54		3期生として本年度取り組み、まだ浸透していないと思う	多職種連携の事も踏まえ意識作りを行っていくことを学べた。	受傷の件数は減っている。1年目の失敗からの立ち上がり参考になりました。	次年度の引継ぎをしっかり行いたい。	2施設の進行を同時進行で行っていることが、分かり易くよかったです。	元氣よく分かり易い内容でした。	腰痛体操がなかなか浸透しないので参考になります。	まだ講師見習いについては考えたことはないのですが参考にします。	次郎丸の里での予定していた顔合わせの内容等あり参考にします。	既に取り組んでいる	パワーポイントで全体の実技練習をおこなった研修等写真がありました業務内で行ったか業務外で行ったか知りたいです。
55		様々な取り組みをされておられ、このような報告会に参加させていただき感謝しています。	「目的」を明確にする、「双方の幸せのために」を意識して取り組む姿勢が大切だと感じました。	施設全体、全員で少しずつおこなっていくという意識改革が必要だと改めて思いました	1年目の施設としての課題はたくさんありますが職員が楽しく取り組める環境作り、アイデアを考え職員に伝えていきたいと思えます。	明るくパワーのある施設長より講義していただき、施設に持ち帰り伝えて自分自身が動いていかないと変わらないと思いました。	過去に取り組んでいる資料等を参考にすることでマネジメント研修参加の必要性	「教えるを学ぶ」指導するには自信が正しい技術を身に付け自信をもって指導する必要がありますと感じました。	施設間で交流を持ち、技術指導を行っていくことも必要。	他施設を見学すること。コロナ禍でノーリフティングケアを行いケアの質の向上を図れた⇒大事なことだと思います。	既に取り組んでいる	来年度の計画を楽しみにしております。本日はありがとうございました。
56		3期生としての参加でしたが全体の取り組みを見て今後がとても楽しみにになりました。	目的の大切さを改めて考えることができました。	一人だけでなく仲間と取り組むことは重要だと思います。	頑張って発表できたと思えます。	複合施設等大きな施設が取り組んでいくことで普及促進事業が続き仲間が増えてノーリフティングケアが当たり前になってほしいなと感じました。	元氣で楽しくノーリフティングケアに取り組んでいるのが伝わりました。2年目に注意する点が分かりました。	2年目の取り組みについてのキーワードができました。	事前所法の必要性和自ら行動、チームは本当に大切だと思います。	講師として指導⇒マネジメントができるようにする指導が難しく、自分たちで解決するように話す、考えさせられました	既に取り組んでいる	皆様の取り組みを開けてとてもモチベーションが上がりました。ありがとうございました。
57		—	ノーリフティングケアを何のためにするのか改めて考える良い機会になりました。	介護現場の体験(工夫や失敗したこと)を細かに説明されているととても参考になりました。	—	—	新入職員、ベテラン職員を含めて実技教育を実施することはとても良い試みだと感じた当施設でも取り入れていきたい。	ストレッチ(ラジオ体操)が施設全体に浸透していきそうと思った。目指していきたい、	—	—	既に取り組んでいる	—
58		緊張して目が資料を見てなかったです。来年の参考にしたいと思います。	3回目の講演ですがいつも勉強になります。徳を以て人によって成す(原文のまま)私たちは楽しみながら成すです。	緊張して頭に入らなかったです。資料読んで改めて参考にさせていただきます。	頭が空っぽになり覚えてません。	施設長と知らず、気軽に話しかけて申し訳ありませんでした。完璧な内容ですごいとおもいました。ホッとしてあまり頭に入らなかったです。	元氣いっぱい一本取られました。治郎丸をいじってもらいありがとうございました。実技指導でアンチエイジ参考になりました。	リンクスタッフに任せたい。マネジメントの重要性。継続することで報われるならこれからは頑張っていきたい。ラウンド、アンケート、修了者等今後活用。1日1回腰痛予防を施行	ゆっくりで継続していきたいと思えます。伝え方が参考になりました。	自己の関わりを重視したい。	既に取り組んでいる	もう少しイベント性があるのもいいのではないかと 真面目過ぎる感があります。
59		2期生として夢中で取り組んでいて気付かずにいたが資料として改めて研修してきたことを振り返ると本当に多くの研修を受けさせてもらっていたのだと実感しました。また、他部署や他施設に教える際に参考にしたいと思いました。	格言や分かり易い話し方でとても共感することが多く、勉強になりました。それと同時にやる気も上がり自施設でももっとノーリフティングケアを定着させたいと思えるようになりました。	まさに当施設が取り組んで2年目で感じていた失敗と重なる内容でした、先輩施設も悩みながら取り組んでいることとわかり自分達も焦らず頑張っていくと思えるようになりました。	ポイントをまとめて休みをゲット等ユニークな取り組みをされていて楽しそうな施設だなと感じました。	施設長自らが統括マネージャーとなり、2つの施設にノーリフティングケアを普及していても感じました。1つでも大変と感じますが、しっかり組織立って取り組まれており学びが多くありました。	とても活気があり内容もとても聞きやすかったです。クラスターの中でも決してノーリフティングケアの取り組みを進めていて感心しました。当施設も有事に備えて準備していきたいと思えます。	自分たちも来年度は3年目となるのでとても参考になる内容です。現在の委員会メンバーだけでなく新たに職員を巻き込んでノーリフティングケアを普及させたいと思いました。	指導者としての立場からの報告を聞いて来年度、他部署へノーリフティングケアを普及させるためには答えを教えるのではなく一緒に考え自分たちで解決していける人材を育成できるようにしたいと思えました。	地域によってカラーが違う、興味深く感じました。他の地域の協議会にも参加してみたいと思いました。	既に取り組んでいる	2年間 本当に貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。これからもノーリフティングケアの普及に尽力したいと、この報告会を受けてさらに思うようになりました。
60		活動報告を聞き、日々躍進されていることとノーリフティングケアの認知、必要性が上がっていることが興味深い	ノーリフティングケアでの現場浸透の難しさにしっかりと向き合っていて、対応や考え方がとても勉強になった。「環境のせいではなく、制約の前提条件としてとらえる」「その中でどうしているか考える」ということはたくさん興味深かった点で一段と興味深かった。	一平が違うのに拘縮の仕方は似ており、体の筋緊張は先進「レテイク」「アームサポート、サイドレール、レッグサポートなどの緩衝材への疑問」という点が面白かった。	ノーリフティングケアの浸透にポイントとご褒美の導入という点。コアスタッフ、⇒リンクスタッフ⇒ノーマルスタッフという指導の仕方を取り入れている点に興味を持った	両施設でノーリフティングケアを情報共有しながら実施している点。2つの施設ならではの問題点とか知りたい。	セルフエクササイズの浸透のためにエレベータに体操を貼っているという点の工夫が興味を得た。	一般職員にも役割を振る等、それがどこに向かうか記録、完結させるという点。やはり、周囲の巻き込みが大事ということが取り入れることが重要なのかなあとしみじみ。	桜の丘 取組みや内容を危険を踏めてもっと深く知りたかった。(本陣園「答えが正解ではない」)「答えのようなもの」を伝えてしまう。人材育成するには自分達で考えてもらうことも大事…なるほど。	たくさん施設が参加され、ノーリフティングケアが目玉されているんだ。	既に取り組んでいる	第1期、2期、3期ならではの悩み、実践報告があるといいなと思いました。「色んなアドバイス、色んな不安、色んな問題点」ではなく、内容が知りたいです。どうゆう風な指導の声掛けを行っているかと問題点における解決の中身が知りたいです。

61	自身がほぼ参加できていなかった。	以前、ふじの木園さんに「取り組みに協力しない職員をどうするか」という質問をした際は、濁すように「辞めている方がいる」とおっしゃっていましたが、今回の講演を聞いて、施設長の立場でこれだけ熱心に取り組んでくれたら、辞める人もいていいんだという考えになりました。かなり考え方の違いがあるということを改めて考えることができました。	ずっとやり続けていくことが大事だし、次から次に課題が出てきて奥が深いと思った。	新しいことを始める際、ネガティブ意見もあったと思うが、それをはるかに上回るポジティブ思考で行っていったんだと感じた。	取組みに関して職員の抵抗がなかったというのが印象的だった。	握り手のない台車が欲しいなと言いやすい環境づくりがすごいと思った。	1ユニットに一人が委員で周知するのが大変だと思ったが、続けることでぜひに周知できているのでとにかく続けることが大事だと感じた。	日々の業務、コロナなどで職員が少ない中参加がほぼできず申し訳ありません。	PRLして広めていくこと、介護人材不足の解消につながるなど、もっと行政とつながりを活用していくことが必要だと感じた。	参加できない	モデル施設としては参加しませんが、ノーリフティングケアは、断続していくようです。また何かあれば、連絡させていただきます。
62	研修に参加させていただいて技術チェック合格でき、よかったですと思います。	ノーリフティングケアやその他の取り組みでも、変化に対して反対意見が必ずあることに気づいた。その中で中間層を納得させることが重要ということも分かった。	スタンディングリフトや床走行リフトを有効に利用できていると感じた。のぞみ苑でも2月から浴室に天井走行リフトを取り入れていたため参考にしたいと思った。	ポイント制とリフト休日を実際に行っているのがすごいと思った福祉用具変更時の連携方法も参考となった部分が多かった。	スライディングボード使用でびらん件数が1/3に減少したのがすごいと思った。ただ福祉用具を使うのではなく正しく使用している結果がでていると感じた。	腰痛予防体操の放送をするのは良いアイデアと思った。	不完全な計画書であっても、結果に対してのノーリフティングを行い改善して継続していくことが重要と感じた。	各地域でモデル施設があり、連携してかつどうしていることが理解できた。	—	参加できない	—
63	3年間コロナ禍で苦労されて取り組んだ様子がうかがえた。	ただただ見習いたいと思うばかりであった。	失敗から学んだ報告がとても参考になった。自施設での取り組みの方法や今後の活動報告書をお送りします。に指針となった。	施設独自の工夫がおもしろい。明るい施設のようにだ。	全体での取り組みを意識しているところが成果を上げていると思った。	元気な発表でした。コロナ禍での工夫がうかがえる良い報告でした。	新メンバーに移行してますますチーム力が上がったのは素晴らしい。	—	—	既に取り組んでいる	この活動がノーリフティングケアの必要性を理解していただき、利用者と職員に安全と安心が確保できるということを広げるように力を合わせていけたらと思う
64	ノーリフティングケア普及促進事業に参加させて頂き感謝です。	とても心揺さぶられる良い講演でした。	様々な失敗を乗り越えて様々な取り組みをされてすごいなと思いました。ご利用者にとって幸せになれる施設だと思いました。	ノーリフティングケアをみんなで楽しみながら前向きに進めているところが素晴らしいと思った。	大きな組織の取り組みとしてとても参考になった。	大変聞き取りやすい内容でよかった。コロナという突発的な事案に対しても工夫しながらノーリフティングケアをつづけられると思勉強になった。	当施設も来年度、委員会メンバーの再考が必要と考えているためとても参考になった。	とても現実的で分かり易い内容だった。わたしたちと同じ目線で話して下さって親近感を感じた。	講師見習い活動内容を聞きながら、自分自身の統括マネージャーとしての役割を担うべく、講演を聞き勉強になった	既に取り組んでいる	—
65	他の施設等の取り組みを見て、勇気付けられ、今後一層、介護をがんばろうと思った。	それぞれの認識⇒行動⇒変化 これに勝るものはなく継続していくことも大事で現行業務介護技術をあきらめず行動し変化させていきたいと思っています。	自分たちも現場にて失敗することも多々あり、やっぱり失敗したところの見直しや再度試してみることで次につなげていけるのでとても勉強になりました。	着眼点が面白く職員を引き付けられる。気にさせるまたそれを楽しむが面白いです。人は皆自分のことじゃないとなかなか自分も含め真面目になって考えてくれないのでこういう発想は面白いですね。	動画を流しているのは良いですよ。しかもレポート。文字やイラストでは認識しにくいこともあり動画等で見直しができるのはとてもよいです。	勢いと元気がとてもよかったです。	任せることは大事なことで、またできない事等を一緒に考えることも大事だと思います。業務に追われて難しいこともありますがそれでも時間を作り、ゆっくり伝えていきたいです。	一人で悩まず少しずつみんなと協力していくことが大事ですよ。理解しやすく何のために行うのか目標、目的を持ち、伝えていきたいです。	他の施設の取り組みやQ&Aをもっと知りたいと思いました。	既に取り組んでいる	他の施設さんの取り組みや工夫にびっくりしました。
66	解り易かった	徳という言葉が印象に残った	失敗を繰り返しても、継続する大切さを学んだ。	取組みを楽しみながら実施され非常に参考になった。	有料老人ホームの利点をうまく用いたもので、参考になった。	メンバー構成が変更されても継続する力、勉強会内容もグッド	チームをマネジメントする。取り組んだ効果の確認と改善	責任の重さ。伝える大切さ。筑後地区連絡協議会をまとめてもらい大変助かった。今後もサポートをお願いします。	エリア(地域)で活性化させるために人と人をつなぎ広める大切さ	既に取り組んでいる	—
67	2年目、3年目取り組んでいる施設は確実に腰痛者が減少している結果、来年度からも継続していきたい。	ノーリフティングケアと理念をFit(整合)させることの重要性を感じた。	簡単にできるようにならない。失敗からの改善の実例が見れて解りやすかった。	できる事はその場で改善、特別休暇やポイントカードの作成など楽しんでいる様子が伺えた。参考にしたい。	動画のリポートは自施設でも取り込んでいきたい	全体研修、新人研修、基礎向上、教育の取り組みは参考にしていきたい。	「巻き込んで、任せてみる」委員会全体で取り組む、毎日意識する機会を自施設でも考えていきたい。	講師側からの報告を知ることでノーリフティングケアの取り組みをより深く理解できた気がします。	改めて様々な地域の取り組みを知ることができました。	既に取り組んでいる	—
68	1年間を通しての活動内容が分かり取り組みの内容も分かりやすかった。ハナスピードも良かったです。	組織体制を整える事、職員の意識変容の両方が大半であることを学んだ。利用者の2次障害を防ぐためにも、職員がノーリフティングケアを理解し取り組めるように意識を持つことが出来るように伝えていきたいと感じました。	とても勉強になりました。ノーリフティングケアを始める前の状況がとても似ていたので、変化する様子等、重ねて感じることができました。時間がかかっても結果、PDCAサイクルを回せていたことに少しだけ私が出てきたこともよかったのかなと自信が持てました。	継続や進めることが難しい中で、1つの目標に向かって楽しみを取り入れて活動しているのがとてもよかったです。皆を上手に引き込んでいると思います。	施設目標とリンク(ノーリフティングケア)していたので職員の理解が得られたことが良かったといわれたように職員の理解が課題となることが多い中、いい流れで活動が出来ています。今後は、デモ機の考え方も職員がしっかり習得出来てから取り込むことが宝の持ち腐れを防げると感じました。	元気でみんなを引き(巻き)込む力があって素晴らしいです。そういう力も物事を伝える中で必要だと思いました。取り組みの中で皮膚剥離が1/3に減少したことがとても驚きでした。今の現状が改善できるように頑張らなければと改めて思いました。	「現場が主体的に取り組む事」を新体制で築いていくのは大変だと思いますが、どの取り組みもやりっぱなしにせず、効果確認と改善を意識しているのもすごかったです。	他施設を導きながら自身も勉強しているとあり、やはりノーリフティングケアは奥が深く継続的に実施していかなくてはならないということが解った。	福祉用具の体験会や実施施設見学会の計画があることで是非参加したいと思えます。活動内容は解りやすかったたくさんの方の話を聞いて大変だと感じました。今後ともよろしくお願いします。	既に取り組んでいる	報告会で一つ一つの発表もスケジュールを立てて実施されていましたが、話に引き込まれ長時間もあっという間に過ぎました。自身の反省点と今後の意欲を考えるいい機会になり感謝しています。いろいろな場面を参考に取り組みたいと思えます。取り組みに関しても真面目さといかに職員を巻き込むかがすごく勉強になる報告会でした。皆が元気がよくてとてもすがすがしい気持ちです。福祉用具を選ぶ基準なども共感できることから参考にできました。
69	取組み3年目の中で、1期生、2期生、3期生の取り組みの流れやこの事業の思いが感じられました。	利用者、職員双方のメリットを前提に考えながら目的を見失わないように活動していき実践を高め実践、考えさせられました。	取組みや失敗事例がたくさん紹介され改めて取り組むべきことや課題の整理ができたのではと考えます。	ノーリフティングケア休日等ユニークな取り組み、ネーミング等職員のモチベーションを高める努力が伝わってきました。	取組みの中でも移乗方法・統一方法・リスク抽出・アセスメント等細かな説明があり理解しやすかった。	介護職員だけでなく看護職員などほかの職種を積極的に巻き込んだ介入方法などの勉強会など参考になりました。また、メンバーが周囲を盛り上げる姿勢がしっかりと伝わってきました。	・効果の確認と更なる改善⇒やりっぱなしにしない。 ・重要な役割を担ってもらう。⇒丸投げしない。協働する。 以上の姿勢を改めて実感今後意識改革に務めます。	伝える側と聞く側(メンター、モデル施設)への伝え方の工夫。悩みなどが伝わってきました。改めて、そのことを意識しながら今後の研修を受講していきたいです。	筑後地区の今年度の取り組みや意欲が感じられる内容でした。福岡地域の活動内容や各地域の特色を感じられました。	既に取り組んでいる	—
70	—	日々の積み重ねが大切だと改めて痛感しました	失敗から学び改善につなげて実践していることが素晴らしいと感じました。	ポイント制度はとても面白く定着を進めるために一役買っていると思います。参考になりました。	在宅サービス利用者のアプローチについてとても勉強になりました。	コロナ禍の取り組みがとても参考になりました	2年間のマネジメント研修を基礎に自施設のみで前に進めており、当施設も3年後のあるべき姿として目標に頑張りたいと感じました。	—	今後、地域連絡協議会の時間を有効に活用し、先輩施設にアドバイスをもらったり悩みを共有したりし、解決のきっかけを作って行きたいと思えます。	既に取り組んでいる	—

71				特にありません	・自分の身体を守るため⇒自分の大切な人をまもるため。正論を言っても人は動かない。 ・「ポジティブ」な熱意は、「ポジティブでない」人へ注意するのではなく、「中間層」へ働きかけることが大切 ・ノーリフティングケアポリシーと法人理念が合っているか	福祉用具を使用する前のインフォームドコンセントの大切さを学びました。	ポイント休日を導入するなど、トップの協力体制がとれていて、組織全体でノーリフティングケアに取り組んでいることが良い。	モニターに動画をリピート再生する工夫がよかった		午後からの講話の前にスイッチを入れる等、さすが2期生だなと思いました。元氣よく眠気も覚めました。	大変参考になりました	・不安そうに教えていれば説得力は半減する。 ・自分達で考えさせて解決までの道筋を立てることが大切⇒人材育成の気持ち	特にありません	既に取り組んでいる	
72				わかりやすかったです。	とても心揺さぶられる良い公園でした。勉強になりました ノーリフティングケアに取り組んでいるだけでなくすべてにおいて応用できる門となり身になりました	イチからの挑戦の事例を通して原因や現状が●なる事で、今後自施設がすることなどが見えました。	同じ環境の中とても頑張っているなど刺激になりました。	住宅型に関しては、とても興味があった		元氣があつて楽しかったです。	チームでのマネジメントの重要性」が理解できた。	チームでのマネジメントの重要性」が理解できた。とてもいいことでした	大変参考になりました	既に取り組んでいる	とても勉強になりました。今後ともよろしくお願ひいたします。
73				今ノーリフティングケアに取り組んでいる施設が35あるという事で、すべての施設が「取り組んでよかった」と思えたらいいと思います。	人は頭で分かるだけでは動かないということ、心に響かないと動かない。ひとり一人に人格があるので、見方、捉え方が違うということ、理念、目的から離れないということ、成長する絶好の機会と捉えるというお話。勉強になりました。	問題は 介助方法の統一ができていないということ、一部の職員が知識、技術があってもうまくいかないということ、ノーリフティングケアとは一つの手段であってその相乗効果により一ータルケアの質が上がる。すぐには効果が出ないため継続することにより効果が出るのが分かりました。同士仲間の存在も大事だとお観ました。	腰痛体操に取り組んでいることや環境改善のために工務店チームがいてできることはその場で移行できることはその場で改善その場で作るということが素晴らしいなと思いました。ノーリフティングケアのリスクシート(ノーリフティングケア(休日)の案もすごいなと思いました。	2つの施設で研修された、ノーリフティングケアのための動画マニュアルを作成。素晴らしいと思いました。	多職種でケアしている場面の検証、エレベータの待ち時間などを使ってのストレッチ、いいなと思いました。	ノーリフティングケアに対しての取り組みは、効果の確認とさらなる改善を意識することが大切だと分かりました。常に現場(職員)を巻き込んだ工夫をされていてすごいなと思いました。	委員会メンバーが自ら行動することが何より大切なことだと思いました。実施計画を立てて実践すること、やってみないとむずかしさも分からないということ。その通りだなと思いました。	自分達で考えさせ解決までの道筋を立てる経験を重ねるといことで、マネジメントの力がついたり、ノーリフティングケアの実践にも役立ったりするんだということを知りました。	既に取り組んでいる	色んな施設、いろんな職員さん方の考えが詰まった発表で、とても勉強になりました。	
74				一つ一つ積み重ねてきたこと、でこれだけのことをやってきたのだなと感慨深かったです。	他の機会での須藤様の講演をお聞きしたときに、管理者向けに厳しめのお話をなさっておられました。とても大切なことばかりでしたので、ぜひ、当苑の管理者に聞いてほしいと思いつつも声掛けし、ようやく本日聴きにきてもらったのですが、どちらかというと管理者向けの話はほとんどなかったもので、少し残念でした。ちなみに当苑の施設長はとても協力的ではあるのですが、考え方などがもつとお聞きしたいと思いました。総合的にはとても良いお話でしたありがとうございます。！！	失敗の例を教えてくださいなということや改善策がわかりやすかったです。福祉用具のことでいろいろとお話をお聞きしてみたいです。	楽しみを忘れずに取り組んでおられることが伝わってきました。お休みをいただければ嬉しいです。頑張りそうです。	施設長さんならではの視点で勉強になりました。	”元氣”のもと、おこなわれていたよかったです。腰痛予防体操の活用も勉強になりました	丁寧に取り組まれていることが伝わってきました。問題解決への経過が分かると安心することができました。	講師側の視点が勉強になりました。参考資料をしっかりと見て参加することで不安もなくなる。本当にそうだなと反省しました。	考え方の重要性。本当ですね。ためになりました。	既に取り組んでいる	実践報告書冊子のページ数がないため探り当てするのに時間がかかっているように感じた(皆さん方)私も。準備、ほんとうにお疲れさまでしたお世話になりました！。事務局から一言 概要・特別講演、年度別など報告書として種別にまとめました。公開される報告動画の順番にしています。	
75				自分が学んだことを職場のスタッフに伝えることが大切だと学んだ。実践研修に参加しましたが指導者に、何がいけないのか(腰痛の原因となりうる動作)を具体的に指摘してもらえたので自分の介護動作を修正することができた。	数年前から取り組まれて苦労しながら実践された体験談を聞いて勉強になりました。やることに徳があること、何がたいせつなのか目的は何なのか明確にして行うことが大切なのだと感じた。	実施してみても失敗したとしてもあきらめずにまた行ったこと、それにより明確になっていくことには必要性をきちんと説明することが大切である事を改めて感じた。自立支援にノーリフティングケアはつながり、介助者の介護負担にもなっている。入居者主体の介護が大切であり職員主体の時短を優先してはならないと思った。	職員が楽しみながらノーリフティングケアに取り組むことにはとてもよいと思いました仕事に対してモチベーションをあげることは大切。	人によって教え方が違うという問題はあると思った。動画マニュアルを利用して統一した介助方法を習得を行うことは大変だと思った。どの入居者にどんな福祉用具が必要なのかということをまず考える必要がある。職員がどのような体制で介助を行っているのかを知ることがまず必要。	新人研修はベテランスタッフも含めることの効果。腰痛体操の掲示は空いた時間を利用する。コロナクラスター発生時の介護用品を工夫。腰痛発生の予測をすることが必要。	2ユニット単位で福祉用具の管理から健康管理などを行うとやりやすいと思う。各メンバーに任せることの意味を考える。マネジメントすることが大切。定期的なラウンドやアンケートを実施することで効果の確認をする。更なる改善！！	他の取り組み施設の現状を知ることが自施設への活用につながる。事前に情報収集をしておく、不安や戸惑いは少なくするのはいいかまはずは実施してみよ(内容は少しずつよい)	教える技術は経験を積み重ねることが大切だと感じた。言葉かけの視点(人材育成)を変えたことで、より目的が明確となる	既に取り組んでいる	まだ取組み始めて1年目の当施設だが、他の施設の発表を聞いていると同感する内容が多くあり、継続することの難しさ工夫改善などの道のりが解かりこれから頑張て行こうと思った。	
76				現場に対して当該モデル事業の意味、意義の理解ができた	理念・思想についての考え方の理解ができた	実際の事例、写真などのもあり現場的理解がしやすかった。	取組み1年目の施設として、インセンティブの取り方工夫を知ることができた。	当方は施設サービスであるが在宅サービスとの違いの中で派内を聞くことができた。	元氣よく	介護職の方からの報告で酸化側としてはよく理解ができた。	このような報告を聞くことでのロールモデルとしての理解もあれや〇〇	ノーリフティングケアの意義か、腰痛対策だけでなくサービスの質の向上にも資することと明言されるところがあったが、私もそう思う。	既に取り組んでいる	アンケートに5段階評価があればよいと思いました。	
77				3年間オンライン研修を通して理解を深められている事がすごく感じた。	リーダーも関係なく全職員が意識を少しでも持つてくれることがまず大事と感じた。組織づくりは容易ではないと思った。	力任せ、時短を優先させると後々もつとこうすればよかったと後悔してしまう。コアスタッフは全職員に対して研修など実践し介護技術の向上を図っており、新たな方法を知りうることでできた。	同時期生とは思えない程のチームワークの良さが伝わった。アプローチはさまざまであるが、とても参考になった。	問題点の抽出には委員の定期的なフィードバックが必要を感じた。	コロナを理由にせず、有事の際も必要なことを実践している、参考になった。	コアスタッフの入れ替え、3年目での体制づくりは初年度からの実践経験、取り組みがあつての今だと感じた。2年目も不安要素しかないが当施設の取り組みも参考にしたいと思った。	一緒に取り組んでいる職員と助け合いながら実践しているのが伝わった。	自分で考え、議題の軌道修正、意見を言う。人材育成の大変さが伝わった。教えるうえでは今後の自身の課題なので学びを参考のしたいと思った。	既に取り組んでいる	今現在、コアスタッフ(委員)ではありませんので現コアスタッフから、なぜ取り組んできたのか目的などを引継げればと思います。次年度は今年度より実践を増やしていきたいです。	
78				今回からノーリフティングケアに取り組むので、どのように進めているのか、どのような指導をされているのか具体的に理解できた。	腰痛ケアをどのようにスタッフに定着すればよいかわかった。同時に定着させる難しさも感じた。時間をかけて呼びかけることが大切だと思った。	実際に失敗談、成功談を知れたので、今後スムーズに成功し、ノーリフティングケアに取り組んでいきたいです。	施設独自のノーリフティングケア休日があり、楽しく仕事が出来ているように見えました。	在宅サービスなので福祉用具の導入の仕方が異なると追うことを初めて知り勉強になりました。	パワーポイントが見やすくなりやすかった。コロナ観戦中でも腰痛ケアができてすごいと思った。	委員の引継ぎやノーリフティングケア休日計画書などしっかりして低tyくしていることがよくわかった。細かく区説明されている為、きちんと取り組んでいるんだなと感じました。	私はまだ計画の立案が分からないので、これから取り組んでいく中で学べたらいいなと思いました	地域を巻き込んでノーリフティングケアを発信していることは初めて知りました。私の施設でももっと定着させたいと思いました。	既に取り組んでいる	実践報告書の資料がカラーで見やすかったが順番がばらばらでみにくくもあった。事務局から一言 配布した冊子は配布資料として作成していません。すべての報告書として編集しています。したがって年度別に仕上げています。	
	施設名	氏名	現在の施設の取り組みについて	①事業の概要説明	②特別講演 須藤様	③特別講演 中武様	④3期生次郎丸の里	⑤3期生天神会複合施設	⑥2期生アルテンハイムヨコクラ	⑦1期生本陣園	⑧講師見習い体験者2人の報告について	⑨2人からの地域連絡協議会活動報告	今後の地域連絡協議会参加希望について	その他の感想など	